

「日本インターネット協会」と「電子ネットワーク協議会」との統合により設立。2001年7月に公益法人に

■組織概要

インターネット協会（IAjapan：Internet Association Japan）は、「日本インターネット協会」と「電子ネットワーク協議会」の統合により設立された非営利の任意団体で、現在は法人数員（インターネット関連企業約300社）と、個人会員で構成されている。

1993年12月に設立された「日本インターネット協会」は、インターネット関連技術の最新技術動向や共同実験、インターネット利用動向調査、セミナー開催や研究部会活動などを中心とした、インターネットビジネス振興のためのさまざまな活動を設立当初より行ってきた。新たな体制作りのために、昨年6月、LANなどを始めとしたネットワーク関連技術の普及促進などの活動を行っていた「ネットワーク協議会」（1991年2月設立）、Javaの環境およびその利用技術の普及推進などの活動を行っていた「Javaカンファレンス」（1996年9月設立）と統合し、活動の幅をさらに広げた。

また、1992年10月に設立された「電子ネットワーク協議会」は、インターネット利用におけるルールやマナーなどの普及、レーティング・フィルタリングシステムの運用、オンラインソフト/フリーソフトの表彰、初心者へのホットラインサービスの体制作りなどを中心とする活動を行い、社会に貢献してきた。

両団体は、それぞれ違った角度から、インターネットの普及啓発およびインターネットの健全な育成のための活動を推進してきたが、急激なインターネットの普及が社会と経済に及ぼす影響は大きく、種々の課題の解決に取り組むことを可能にする、より強力な推進体制の重要性が増していることから、「インターネット協

会」として、両団体を統合し、活動を開始することとなった。

また、インターネットの利便性をあらゆる人々が安心して享受できる環境作りや、世界規模で進行するインターネットの発展を社会経済のインフラとして健全な形で定着させるため、より強固な組織となる必要性が求められているため2001年7月に公益法人となる準備を進めている。

■活動内容

今後の活動としては、統合を行った各団体の活動を継承するとともに、新規事業への取り組みを、4つのキーワード「普及啓発」「社会貢献」「調査開発」「国際協調」に分類し、活動方針としている。

①普及啓発

1.システム運用者やトレーナーの人材育成。2.教育学習システム、教材などの研究開発。3.啓発普及事業の展開（技術者認定検定、表彰制度など）。4.W3C、IETF関連情報の会員への提供。5.ルールとマナーの作成と普及。6.ルール&マナーポータルサイトの構築と運用。これらのインターネットリテラシー教育や技術者育成のための活動が、健全なインターネット利用の普及に繋がるよう推進していきたいと考えている。

②社会貢献

1.インターネットホットライン連絡協議会への参画と主導。2.ハイテク犯罪に対する政府・産業界の取り組みへの協力。3.インターネット上の知的財産権（著作権、特許権など）に関する検討。4.フィルタリングソフトウェアの普及およびレーティング情報の収集とデータベースの構築・運営。5.インターネットに係る課題の解決に向けた政策提言。これらを実施し子供達を有害情報から守り、消費者をトラブルから守り、利用者を犯罪から守



www.iajapan.org

れるよう努力していきたいと考えている。

③調査開発

1.関連技術の調査研究（セキュリティ、携帯情報、Java、XMLなど）。2.関連技術の開発と実証（P3P、PICSなど）。3.関連技術の標準化の推進、4.インターネットにおける危機管理のあり方についての調査研究（災害、サイバーテロ対策など）、5.インターネット動向調査（インターネット経済指標、普及状況調査など）6.新ビジネスの動向調査、可能性検討。これらの実施により、インターネットの動向を把握し技術者の支援活動を行ってきたいと考えている。

④国際協調

1.W3C、IETF、ISOC、ICANN、ICRA、APIA、APNGなどの国際団体への参画および連携、カンファレンス、イベントなどの開催。2.ISTFへの貢献、デジタルデバインド問題の調査、3.インターネットビジネスに係る国際ルール整備への対応（サイバー条約など）、4.海外実態調査、視察など。これらの活動を行うことにより、国際的な問題解決への役割を果たしていきたいと考えている。

以上の活動方針を、さらに具体的な事業内容に落とし込み、活動を展開して行く予定である。

（インターネット協会事務局）

問い合わせ先

IAjapan

info@iajapan.org
03-5269-9454
03-5379-5338



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp